

アルミンジャー™ 工法技術資料(1) 部材構成について

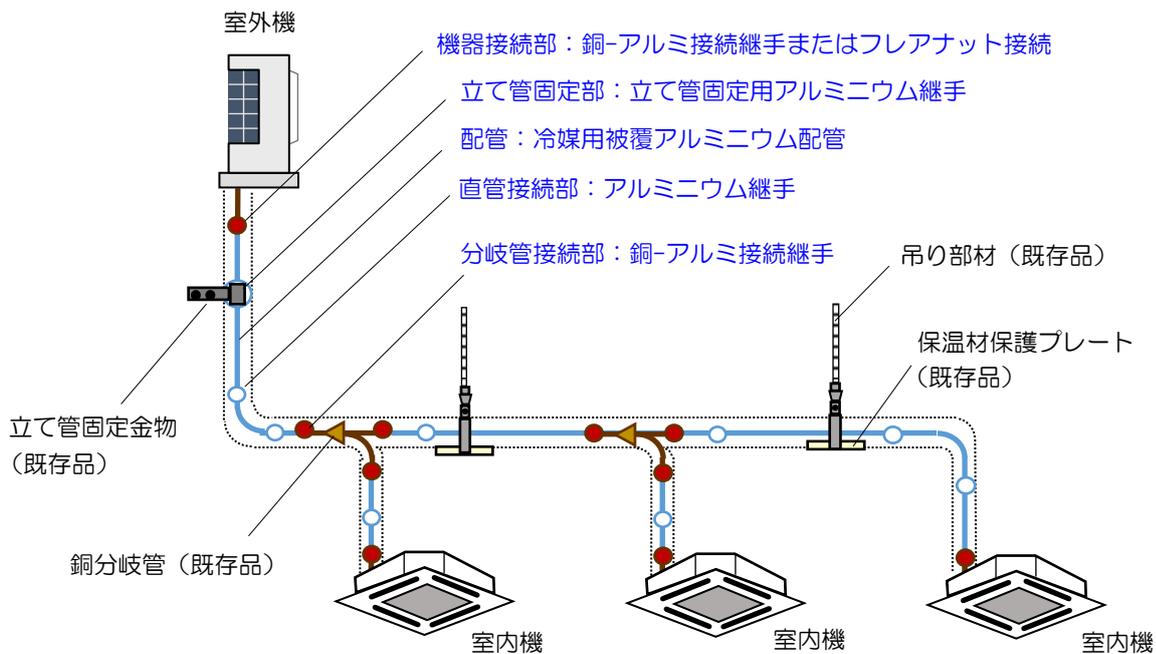
2018年10月1日

三機工業株式会社

アルミニウム冷媒配管工法「アルミンジャー™ 工法」における標準的な部材構成と、その取り扱いメーカーを示します。

基本的には銅による冷媒配管工法と同じ方法で施工しますので、吊り部材、立て管固定金物、保温材保護プレート、その他保温用テープなど、多くは既存品を使用します。

アルミンジャー™ 工法に固有の部材は、冷媒用被覆アルミニウム配管、アルミニウム継手、および機器との接続部分における銅-アルミ接続継手です。また現状では、市場に銅製の分岐管しか無いため、分岐管前後にも銅-アルミ接続継手を使用します。銅・アルミ接続については、フレア式、継手式の2種があり、用途や口径に合わせ選択します。



部 材	製 造 (販 売)
冷媒用被覆アルミニウム配管	千代田産業 (チヨダ、星朋商工) 桃陽電線 (桃陽電線)
アルミニウム継手	光陽産業
銅-アルミ接続継手	光陽産業
銅-アルミ接続用フレアナット (ジコラムコーティングナット)	星朋商工
立て管固定用アルミニウム継手	光陽産業

【配管仕様】

- 冷媒用被覆アルミニウム配管は、最高使用圧 4.3MPa に対して、関連規格（主に JIS）、関連法規（主に高圧ガス保安法）に準拠したものを使用します。
→「アルミンジャー™工法技術資料（2）配管仕様について」参照
- 銅配管に対してアルミニウム配管は肉厚のため、圧力損失が大きくなります。現時点ではエアコンメーカーによる選定表などは整備されていないため、必要に応じて配管サイズを変更します。
→「アルミンジャー™工法技術資料（3）配管サイズについて」参照

【注意事項】

「アルミンジャー™工法技術資料」はアルミニウム冷媒配管の普及を促進するため、三機工業株式会社が一部の技術情報を公開するものです。資料に示される知見は参考であり、資料に記載された部材の性能や、三機工業株式会社以外で施工された冷媒配管システムの性能に対し、三機工業株式会社が保障するものではありません。

以上